

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH WEEKLY



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 63-1151

会長：山田 安隆 幹事：大村 精二

会報委員長：清水 忠

1974・7月25日

第20号

1974～1975年度

国際ロータリー会長のメッセージ

Renew the Spirit of Rotary
the president's message



Bill

ウィリアム R. ロビンス
国際ロータリー会長

親愛なるロータリアン諸君

ロータリーの力は、ロータリアンの一人一人が、他人のために尽くすという奉仕の理想に自らを献げることから生まれて来るのであります。これがロータリーの精神であります。

もしすべてのロータリアンが一人残らず、至る所でロータリーの精神のために一層身を献げ、善いこと、正しいことを守るために尽くすことを誓い、よりよい世界を造るために自分にできる限りのことを、まず自ら先んじて実行するならば、ロータリーは末永く、世界にいまだかつてなかったほどの強大な勢力の一つとなるのであります。

私はこれを衷心から確信しています。これを実現するために、私は自分の最善を尽くすことを皆さんに誓います。そしてそのためにロータリーは皆さんの最善の尽力を必要とするのであります。

敬 具



卯辰山碑林散歩 (2)

——泉鏡花句碑——

天神橋を渡って爪先上りの急坂をしばらく登ると、帰厚坂のわき、新坂の芝を敷きつめた丘陵に、文豪鏡花の句碑がある。

九才の時死別した母を慕った句
“は、こひし 夕山桜 峰の松、
が刻まれてあり、このあたりには、鏡花
文学の抒情が色濃くたゞよっている。

私 の 名 刺

山 岸 与 作



私は大正8年金沢市生れ少年期に山岸家を継ぐことになり、昭和11年市立工業を卒業し富士電機K.K.に入社、昭和14年歩兵第7聯隊に入隊22年4月ラバウルを最後に帰還しました。初年兵として又、対ソ訓練のスキー部隊長として、戦争中は中隊長としてトラック島守備を体験、そして内地帰還の前日昭和20年12月20日戦犯容疑として同僚部下7名と共に米軍カルボスに収容され裁判の為にラバウル島に護送され今は亡き103名のラバウル刑死者と1年有余の収容所生活を送り、自分を信じて九死に一生の無罪判決を得た裁判の経験等私にはむしろ人間練成の場として8年有余の軍隊生活は貴重な才月でありました。金沢市役所の出入商人としての父の信用を礎に数

人の職人の方と家具製造をやることになりました。父は5年後に他界し25年にアスファルト舗装会社を友人と設立しましたが事情により別れ31年加州建設K.K.を設立現在に至って居ります。家具はトップメーカー岡村製作所の特約店となり販売部を設け、製造部間は木工団地に移転し跡地に山岸ビルを建設中で6月中旬には総合インテリアの「ヤマギシ」として新しい環境づくりのインテリアの店をオープンします。加州建設の本社も入ります。

災を転じて福となす努力、他人を責める前に自己反省への心構え、ロータリアンとしては自己練成の場として出席させて貰います。家族は養母、私達夫妻、節夫夫婦、初孫普作と6人で、ゴルフが最大の趣味です。男らしく人間らしく行きたいと念じて居ります。御指導をお願いします。

米 沢 繁 男



昭和2年御所町(旧三中、現在の桜ヶ丘の後に位置す)に生る。先祖は俗称御所村のほねつぎと云われ、小生で四代目である。小坂小学校より三中に進む。当時は戦争酣々の頃であり国民皆兵と自らも覚悟し、清水高等商船学校に入学したが終戦と共に退学す。再出発を志し、四高を経て金沢大学金沢医科大学を卒業す。家業を継ぐには整形外科の専攻が絶対に必要であったが、はからずも大学卒業時(昭和28年)に整形外科が新設され、初代の教授に恩師の高瀬武平先生が就任せられ実に幸運であった。

医師となって20年、開業して10年余りになりますが、最近熟々省うに何と無力なことであろうかと、又人間創造の神は何と偉大なものでであろうかと。今後は人間の自然治癒能力を助けることに全力を尽くして行きたいと念願している次第である。自然に逆らわない様にといわれた父(86才)の言葉も決して弱くない言であり、重量感があると思う様になって来た。

今度恩師にすすめられロータリーに入会させて戴きましたが、世間知らずの小生にとって、いろいろと学ぶ所が多く感謝している次第です。宜しく御指導の程御願い申し上げます。

家族は5人、妻44才、長男19才、(金大医学部2年生)次男17才(高校3年生)三男10才(小学5年生)趣味はゴルフ、能楽。

ローマ建築のしおり (其の一)

北国建設株式会社社長 岡田 林太郎

水の都ベニスの空港を発って、サンマルコ大寺院のドームを眼下に約1時間半、ローマの上空へ。広々とした視界、何と夢の国かと思われる程白々とした大自然、地膚に白。点々と緑の配色、古代戦史に見る大白馬軍の中に吸込まれるかと思うばかりの錯覚さえ感じた。之がローマの第一印象であった。後で判ったのだが、さすがはホワイトマール（白大理石）の国であり花崗岩の国である。モナリザの作者と同じ、レオナルド・ダビンチホテルが吾々の宿舎であった。

ローマネスク様式の近代建築である。訪欧中での一番豪華なホテルである。床は赤茶黒色の花崗岩の磨きで敷詰め、天井はローマネスク様式。要所要所に大姿見鏡付。さすがは建築のローマだ。

残念なのはロビーにはレオナルド・ダビンチの額一枚のみ。何か物足りぬ感じ。食事はブドー酒、スパゲッティ、肉、野菜サラダ、パンとコーヒーとまあまあのところ。少憩の後就寝。

すがすがしいローマの朝、第一に紀元前27年に「マルテ」と「ヴェネレ」の神に崇建されたパンテオン寺院である。学生の時、建築史で教わった感じと、今、目前に佇む時、40数年前、一度はと憧れたパンテオン。あ、永かったなあ……と。

アーチ型ドームの施工方法、中央天窓よりの彩光、其の光に依る日時計の利用、正面の礼拝所の趣き、壁画の荘厳、青銅の扉、室内排水溝の整備（溜枳には「ローマの元老院に協力せよ」のローマ字入の铸铁蓋）宗教、政治、経済、文化、芸術の都、ガイドの説明を聞き乍ら一つ一つなづき乍ら之が紀元前の建物かと良くぞ保存して来たものと賛嘆、感又無量…… つづく



ローマパンテオン寺院 BC27年のもの

第 39 回例会

- ◆ 7月11日(木)雲 ホワイトハウス 12:30～13:30
- 卓 話 認証状伝達式記録 8 ミリ撮影会
小杉栄蔵氏
 - 出 欠 出席32名、欠席6名、出席率84.21%
先週補正出席率 100%
 - 来 訪 者 松任RC 矢木暁君
金沢RC 佐山好三君、山本清嗣君
真柄要助君、永山昌一君
金沢東RC 野村清君、浅田裕久君
釜谷勇二君
金沢西RC 北川正信君、角永豊治君
吉田茂平君
 - 出席委員会 6月出席率 100%
前年度平均出席率 99.32%
市内RC内では二番目
 - 幹事報告 柴田三郎会員 東北・北海道と旅行し
千歳RC・函館五稜閣RC・秋田東R
C等バナーの交換をして来ました。
 - 越野副会長 会員増強について10%程増強したい。
又認証式に撮影したスライドを各方面
にを使ってほしい。
 - 今日のニュース 石川県地方に集中豪雨があり特
に金沢では 209ミリと記録的な豪雨と
なり新興団地付近に被害が続出した。

第 40 回例会

- ◆ 7月18日(木)晴 ホワイトハウス 12:30～13:30
- 卓 話 “喫茶小史” 会員 米沢修一君
 - 出 欠 出席32名、欠席6名、出席率84.21%
先週補正出席率 94.74%
 - 来 訪 者 加賀RC 後藤長司君
金沢RC 坪野俊雄君、徳田保久君
中村栄俊君、佐山好三君
松本修成君
金沢東RC 山上嘉久君、福光博君
新名健吉君、浅田裕久君
金沢西RC 坂本宗一郎君
金沢南RC 成瀬栄蔵君、宮野四郎君
柿木英夫君
 - 幹事報告 金沢西RC 10周年記念式典御案内
時 8月9日(金) 12:30～14:30
所 金沢都ホテル5階例会場
記念講演 第360地区パストガバナー
安野譲次氏 “ロータリーについて”
 - 今日のニュース
(1)49年度産米の買入価格を審議する米価
審議会は前年度より25.5%引上げる政
府試算米価について答申文をまとめた。
(2)地中海の小島キプロスにクーデター勃
発、国連緊急安保理事会開かる。

ロータリーニュース

(1)金沢5RCの新役員きまる

金沢RC	会 長	小川 甚次郎 君
	副会長	石崎 皓三 君
	幹 事	越馬 純一 君
金沢東RC	会 長	田島 秀夫 君
	副会長	北村 友正 君
	幹 事	厚見 益樹 君
金沢西RC	会 長	山本 基宗 君
	副会長	中島 鉄 君
	"	永井 正一郎 君
	幹 事	松本 栄一 君
金沢南RC	会 長	村上 良雄 君
	副会長	山田 秀三 君
	"	黒田 尚文 君
	幹 事	綿谷 一郎 君
金沢北RC	会 長	山田 安隆 君
	副会長	越野 民男 君
	幹 事	大村 精二 君

(2)広報委員会の活動

広報委員会では、7月22日森和会の経済講演会で、先般制作したスライド「心のふるさと金沢北」を上映し、参加者の好評を博した。

(3)8月例会卓話予定

- 8月1日 ビールの話 北出寛氏
- 8月8日 総会・各委員長の抱負
- 8月15日 旧盆雑感 山岸与作会員
- 8月22日 生命の神秘 岡部三郎会員
- 8月29日 LIAのすゝめ 清水忠会員

(4)会報委員会よりお願い

今週号から、会員諸兄のすい筆、紀行文、短歌、俳句、趣味の話等を順次掲載していきます。当委員会からご指名の切はよろしくお願ひします。